

報道機関 各位
(枚方記者クラブにも配信しております)

<本件1枚>

理工学部建築防災研究室が考案した
大地震時を想定した実動型災害訓練を実施

【8月31日・9月1日、摂南大学寝屋川キャンパス】

摂南大学(学長:今井光規)では8月31日と9月1日、理工学部建築防災研究室と文系クラブのボランティアスタッフが協力し、大地震発生時のキャンパスでの対応を想定した実動型災害訓練を実施します。総勢100人の教職員と学生が一体となり、これまでにはない独自の試みを取り入れた災害訓練で、今回が初めての実施となります。

この訓練は、消防法で義務付けられている通報・消火・避難誘導に加え、大地震発生時の時間や天候、学内に居る学生数など学内のさまざまな事象について具体的に想定して実施します。学生が進行・サポート役となって、図上訓練(8/31)と実動訓練(8/31と9/1)を行います。

特に9月1日は、傷病者役の学生がムラージュ(外傷模型)を施し救護所に運ばれる、また一次避難地に集合した学生の安否確認をするうちに学生がボランティアを申し出るなど、実際の場面をリアルに想定した実動型訓練を行います。その後は各班の行動内容を振り返り、課題の抽出と改善策のほか、サポートした学生班も自分たちの体験した災害訓練を振り返り、学生に何ができるのか、大学に何を求めるのか、なども検討します。

つきましては、下記のとおり実施概要をお知らせしますので、取材の機会がありましたら取り上げていただきたくよろしくお願いいたします。

■□ 実動型災害訓練 実施概要 ■□

1. 日 時: 2015年8月31日(月)、9月1日(火) いずれも10:00~17:00
2. 会 場: 摂南大学 寝屋川キャンパス 1・5・7・10・11号館
※キャンパス全体を使って実施します。災害対策本部は7号館6階 第6会議室に設置。

進行・サポート: 学生約55人 参加者: 教員5人、職員30人 寝屋川消防署も視察
参加者は、6班(災害対策本部・初期消火班・避難誘導班・設備監視班・救出救護班・避難所支援班)に分かれ、大規模地震が発生した想定で初動対応の訓練を行います。

【お問い合わせ先】 摂南大学 理工学部建築学科 建築防災研究室 (担当: 池内)

〒572-8508 大阪府寝屋川市池田中町 17-8

TEL. 072-839-9129 E-Mail. ikeuchi@arc.setsunan.ac.jp

【本件発信部署・取材のお申し込み先】

学校法人 常翔学園 広報室 (担当: 上田、大野) TEL.072-800-5371